

## 札幌地域における野菜の入荷量及び卸売価格の見通し

平成 27 年 1 月 30 日  
農林水産省生産局農産部園芸作物課  
電話 03-3502-8111 (内線 4822)

対象年月：平成 27 年 2 月  
対象市場：札幌市中央卸売市場

### 【1月の経過（実績見込み）】

#### ① 入荷の動向

1月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、四国及び九州もの等が出回った。主要野菜の入荷量は、総じて前年を上回る入荷となった。

「前年をかなり上回った」のは、レタス、ばれいしょの2品目である。

「前年を上回った」のは、にんじん、ねぎ、トマト、たまねぎの4品目である。

「前年をやや上回った」のは、キャベツの1品目である。

「前年並み」は、だいこん、はくさい、ほうれんそう、きゅうり、ピーマンの5品目である。

「前年をやや下回った」のは、なすの1品目である。

「前年を下回った」のは、さといもの1品目である。

#### ② 価格の動向

このような入荷状況のもとで、1月の野菜価格は、総じて前月平均をやや上回る価格となった。

「前月平均をかなり上回った」のは、レタスの1品目である。

「前月平均を上回った」のは、だいこん、キャベツ、ほうれんそう、ピーマン、ばれいしょの5品目である。

「前月平均をやや上回った」のは、たまねぎの1品目である。

「前月平均並み」は、にんじん、ねぎの2品目である。

「前月平均を下回った」のは、はくさい、きゅうり、なす、トマト、さといもの5品目である。

## 【2月の見通し】

### ① 入荷量の見通し

2月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、近畿及び九州もの等が出回る。野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷が見込まれる。

「前年をやや上回る」のは、茨城県、埼玉県、千葉県及び愛知県主体のにんじん、茨城県主体のはくさい、栃木県、群馬県及び埼玉県主体のほうれんそう、宮崎県主体のピーマン、北海道主体のばれいしょの5品目である。

「前年並み」は、北海道、千葉県及び神奈川県主体のだいこん、北海道及び愛知県主体のキャベツ、北海道、群馬県及び埼玉県主体のねぎ、茨城県、静岡県及び香川県主体のレタス、宮崎県主体のきゅうり、高知県主体のなす、埼玉県及び宮崎県主体のさといも、北海道主体のたまねぎの8品目である。

「前年をやや下回る」のは、熊本県及び宮崎県主体のトマトの1品目である。

### ② 価格の見通し

このような入荷状況のもとで、2月の野菜価格は、総じて前月平均をやや下回る価格が見込まれる。

「前月平均をかなり上回る」のは、はくさいの1品目である。

「前月平均を上回る」のは、だいこん、キャベツ、ばれいしょの3品目である。

「前月平均をやや上回る」のは、トマトの1品目である。

「前月平均並み」は、にんじん、ねぎの2品目である。

「前月平均をやや下回る」のは、きゅうり、なす、ピーマン、たまねぎの4品目である。

「前月平均を下回る」のは、ほうれんそう、さといもの2品目である。

「前月平均をかなり下回る」のは、レタスの1品目である。

※ この資料の内容は、1月29日（木）現在で見込んだものであり、気象条件等により変動があり得る。

(参考) 入荷量と卸売価格の見込み

	2月の入荷量			2月の卸売価格			2月の主産県
	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	
だいこん	△	=	=	○	△	△	神奈川(44.2%)、北海道(26.0%)、千葉(12.3%)
にんじん	○	○	○	○	△	△	千葉(39.8%)、埼玉(14.7%)、茨城(12.9%)、愛知(6.1%)
はくさい	△	○	=	○	△	△	茨城(81.8%)
キャベツ	=	=	=	○	△	△	北海道(54.2%)、愛知(43.7%)
ほうれんそう	△	○	△	△	○	○	埼玉(42.6%)、群馬(20.8%)、栃木(3.9%)
ねぎ	△	=	△	=	△	△	埼玉(47.1%)、北海道(19.8%)、群馬(6.3%)
レタス	△	=	○	△	○	△	茨城(29.0%)、静岡(27.1%)、香川(12.1%)
きゅうり	=	=	△	△	=	=	宮崎(77.9%)
なす	△	=	△	△	=	=	高知(64.9%)
トマト	△	△	△	○	=	=	熊本(77.9%)、宮崎(6.6%)
ピーマン	=	○	○	△	△	△	宮崎(85.2%)
ばれいしょ	△	○	=	○	=	△	北海道(99.7%)
さといも	○	=	△	△	△	△	宮崎(39.2%)、埼玉(7.1%)
たまねぎ	=	=	○	△	△	△	北海道(99.0%)

入荷量と卸売価格の符号

符号	入荷量	卸売価格
○	多い	高い
=	同じ	横ばい
△	少ない	安い